あくのうら 3月

令和6年2月29日 長崎市立飽浦小学校 発行 校長 松尾 伸章

ホームペーシェアトーレス www.nagasaki-city.ed.jp/akunoura-e/

ゴールを迎える3月です

1月があっという間に行ってしまい、2月はいつの間にか逃げていってしまい、明日からもう3月です。令和5年度のゴールは、目の前です。最後に、4月の自分と比べてどのくらい成長できたのかを、しっかりと実感できる3月にさせたいと思っています。最後までじっくり、焦らず、欲張らず、ペースを乱すことのないよう、丁寧な指導を心がけていきます。子供たちが、最後まで生活のリズムを乱すことのないよう、ご家庭の方でも協力をお願いします。

6年生のゴール、卒業式に向けて

先日、図書ボランティアの方々が玄関の6年生の靴箱の上に、「卒業おめでとう」の飾り掲示板を設置してくださいました。

学校では、在校生のみんなが、リーダーへの感謝の気持ちを込めて、6年生の卒業をお祝いしようと、掲示や歌や言葉など、その準備を始めました。3月5日(火)には、児童集会で「6年生を送る会」が予定されています。この日は、それぞれの学年が出し物を通して、6年生に感謝とお祝いの気持ちを伝えます。

そして今年度は、コロナ禍もあけたので、3月18日(月)の卒業証書授与式には、1年生から5年生までの在校生全員が出席し、みんなで6年生の卒業をお祝いします。

当然6年生も、準備を始めています。この一年間、飽浦小のリーダーとして立派に頑張ってきた子供たちです。最後まで立派な姿を見せてくれることでしょう。

それぞれの気持ちがお互いにうまく伝えられるようにしっかり指導していきます。

【3月の行事予定】 1日(金) 【午前中 5 時間給食後下校】 安全の日 4日(月) 【午前中5時間給食後下校】 5日(火) 【午前中 5 時間給食後下校】 6年生を送る会(3校時) 6日(水) 【午前中5時間給食後下校】 卒業式合同練習(4校時) 学校関係者評価委員会 7日(木) 【午前中5時間給食後下校】 8日(金) ピースデイ 卒業式合同練習(3・4校時) 同窓会入会式(6年) あくりゅうクラブ 13日(水) 卒業式予行練習(2・3校時) 心の時間 チャレンジタイム(卒業式練習) 代表委員会・ボランティア活動 14日(木) 15日(金) 卒業式合同練習(3校時) 卒業式準備(5校時;1~5年6校時;3~5年) 17日(日) 家庭の日 18日(月) 卒業証書授与式 19日(火) なのたん発表会(5校時) 20日(水) 春分の日 21日(木) チャレンジタイム(算数検定) 集団下校 22日(金) 修了式 離任式

【令和6年度学級編制(予定)】

保護者の皆様には先日の臨時育友会総会の折にもお話ししましたが、令和6年度も、新2年生と新3年生は1つの学級(複式学級)になる見込みです。「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」により、制度上、隣接する学年の児童数(特別支援学級児童以外)が合計16名以下の場合は、複式学級となるように決まっています。現在、本校の令和6年度予定児童数は、1年11名、2年6名、3年6名、4年13名、5年12名、6年12名の計60名です。次年度始業式までに、関係学年にかなり多数の転入生が来ない限り、2・3年生の複式となります。最終決定は、4月8日になります。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いします。

【避難訓練】

2月16日(金)2校時に避難訓練を実施しました。今年度3回目の避難訓練でした。今回は、子供たちに「予告なし」で、給食室から火災が起こったときを想定し、訓練をしました。子供たちは、少しびっくりしたようですが、これまで学んできたことを生かして、無事に安全な場所まで、落ち着いて避難することができました。「命を守るための避難訓練は、全員が100点満点でないといけません。」いつも子供たちにそう言い聞かせています。

災害は、いつ起こるか分かりません。だから、正しい避難行動をしっかりと頭と心の中に常備しておくようにと話をしました。まずは、しっかりと緊急放送を聞いて、火災場所と指示をきちんと理解すること。煙から離れるように逃げること。「お(おさない)か(かけない)し(しゃべらない)も(もどらない)」の約束を守ること。煙を吸わないようにハンカチなどで口や鼻を覆うことなどです。

また、初期消火の大切さについても話をしました。小さな火のときは消せても、大きくなった火は、簡単には消せません。もしものとき、学校では、職員が初期消火を試みることになりますが、その際、消火器を使うことになるでしょう。学校だけでなく、様々な場面で、もしものときは考えられます。子供たちが、万が一最初に火災の元に遭遇したら、まずは早く大人に伝えることが大切だということを話しました。しかし、この先どうしても自分が消火器を使わないといけなくなったときのために、その使い方を知っておくことは必要です。消火器の使い方「ピノキオ」についても話をしました。「①ピンを抜く②ノズルを持つ③きょりをとる④(レバーを)おす」できれば、これも頭の中に常備しておくようにと。

何度も言いますが、災害はいつ起こるか分かりません。万が一に備えて、家庭の方でも、 頭と心の中に常備しておくことを家族みんなで確認してみてください。

≪校長室の窓から≫

「継続は力なり」、「千里の道も一歩から」、「雨だれ石を穿つ」、「塵も積もれば山となる」、「蟻の思いも天に届く」などなど、昔から「続けることの大切さ」「続けることの意味」を人々は体感的に学んできました。

しかし、続けることほど難しいこともありません。ちょっとした努力とちょっとしたさぼりは、その時では大きな差にはなりませんが、こんな計算をしてみると、その差を理解することができます。

- 1. 01³⁶⁵=37. 8 こつこつ努力すれば、やがて大きな力になります。
- O. 99³⁶⁵=O. O3 逆に少しずつさぼれば、やがてなくなってしまいます。

「365」は、毎日のことを意味しています。毎日のちょっとした努力とちょっとしたさぼりが、1年後には大きな差となって自分自身に戻ってくるのです。毎日の「O. O1」を実現できる自分でありたいと、窓の景色を見ながら1年を反省する今日今頃です。